

後輩たちにバトンタッチ

まもなく京西を巣立つ6年生

も今年度同様、児童数の増加が見込まれます。教室の整備や下駄箱の増設など、新入生を迎え入れる準備を進めています。また、入学式で新入生を歓迎するために、1年生は手話を交えながら「京西さ

3月12日(土)、今年度最後の学校運営委員会が開かれました。校長先生より近況が報告され、卒業式を目前に控え、準備に励む子どもたちの様子が伝えられました。5年生は、6年生のあとを引継いで最上級生になり、自分たちの立派な姿を見せたい、6年生が安心して卒業してもらえるよう、5年生も頑張っています。新年度に向けた準備も進んでいます。来年度も児童数の増加を見込まれます。教室の整備や下駄箱の増設など、新入生を迎え入れる準備を進めています。また、入学式で新入生を歓迎するために、1年生は手話を交えながら「京西さ



くら組」の歌を練習しています。来年度も明るく賑やかな京西小学校になりそうです。今年度の学校運営委員会の活動も間もなく終わります。様々なプロジェクトが実施されましたが、年度の反省を踏まえ、地域や保護者の声を反映しながら、来年度の活動に結び付けていきたいと思えます。

学校運営委員会だより

ようがの学び舎 世田谷区立京西小学校



平成 27 年度 第 11 号
 ようがの学び舎
 世田谷区立京西小学校
 学校運営委員会
 委員長 真鍋 和裕

小さな先生 大活躍

1年生が、6年生にパソコンの使い方や、6年生と1年生が一人ずつペアを組み、手取り足取り教えてもらっています。やさしいお兄さん・お姉さんに丁寧な指導してもらっています。1年生も満足です。



このゆびとまれ



今年度最後の「このゆびとまれ」は、子どもたちに大人気のうどん作りでした。保護者も含めて180名近くが参加し、大盛況でした。舞台裏の家庭科室では、次々とうどんが茹で上がり、素晴らしい勝負です。まるで戦場のような慌しさでしたが、見事、チームワークで乗り切っていました。



YCC ようが春のコンサート 京西小学校合唱団



3月12日(土)、上用賀アートホールでYCC主催の「ようが春のコンサート」が開催されました。

総勢 56名の京西小学校合唱団も参加し、北先生の指揮で7曲を披露しました。保護者や先生も大勢応援に駆け付け、観客で満員のホールに、子どもたちの綺麗な歌声が響き渡りました。



学校運営委員長 真鍋和裕

ついこの前、新学期が始まったと思ったら、あっという間に3月。一年前の子どもたちを思い浮かべると、その成長は目を見張るような速さではなかったでしょうか。

さて、わたしたち親の成長はどうだったでしょう。子どもたちの成長と比べながら、少し振り返ってもらえると嬉しいですね。

学校運営委員会の活動は、新年度は京西アカデミーをはじめとしたプロジェクトはもちろん、新しく立ち上げた子育て支援のプロジェクトをさらに充実させたいと思っています。先生方、保護者そして地域の皆さんも一緒になって子どもたちを育てていく、地域運営学校としての京西小学校の発展が楽しみです。4月からも引き続きご協力のほど、よろしくお願ひします。

ようがの学び舎 用賀中学校

第 57 回 卒業式

3月18日(金)、160名の生徒たちが、用賀中学校を巣立っていきましました。あつという間に過ぎた中学校の3年間。入学したときの幼い面影は、いつの間にか一人前の大人に近づいた頼もしい顔つきに変わりました。校長先生からは、「人の役に立つことを志とし、自分の道をしっかりと進んで欲しい」と、はなむけの言葉をお寄せいただきました。それぞれ思いを胸に、新たな一歩を踏み出しました。



一人前の大人に近づいた頼もしい顔つきに変わりました。校長先生からは、「人の役に立つことを志とし、自分の道をしっかりと進んで欲しい」と、はなむけの言葉をお寄せいただきました。それぞれ思いを胸に、新たな一歩を踏み出しました。



保護者の学校の様子を知りたいという保護者の声を受け、毎月このコーナーでは用賀中学校の紙面の都合で、ご紹介する学校のお話を掲載しています。是非ご覧ください。

京西アカデミー

毎年恒例の夏休みの一大イベントです。保護者や地域の方に講師をお願いし、様々な講座を開催しました。80を超す講座に延べ3000人以上の子どもが参加しました。来年度は事務局の体制を強化するとともに、運営の効率化を進めます。



学校運営委員会 プロジェクト 1年を振り返って

学習支援（漢字検定）

毎年10月に用賀中学校で漢字検定を行っています。今年も、係の保護者の方にご協力いただきました。毎年たくさんの児童が目標を持って受験しています。



グリーン

毎週欠かさず第二校庭の芝生を管理しています。長雨や低温による生育不良に悩まされる日々もありましたが、子どもたちの喜ぶ姿を思い浮かべながら、雨の日も風の日も芝生の管理に精を出しています。



京西文庫

京西文庫の係の方々が中心となり、毎月、読み聞かせや本の紹介、図書室の装飾などを行いました。



おかげで、京西小学校の子どもたちは、みんな本が大好きです。



子育て支援

今年度から新たに取り組み始めた活動です。今年度は、元弦巻中学校校長の橋本由愛子先生による「揺れ動く思春期の心」、日体大教授の野井真吾先生による「子どものこころと体の現状」と題する2回の講演会を開催しました。



今月の
運営委員より
副委員長
笹尾 卓



このコーナーでは、11名の運営委員が毎月交代でコメントを掲載します。

真鍋委員長にバトンタッチして1年が過ぎました。私が真鍋委員長にお願いしたかったのは、運営委員会のマンネリ化を防いでもらうことでした。外の皆さんにはハッキリとした違いは見えてこないかも知れませんが、私の希望は叶えられつつあります。私は運営委員会の存在を知って貰う広報活動の一つの大きな目標にしてきました。これからは目に見える形で運営委員会の活動を広げて行きたいと思っています。

運営委員会が始まった頃と違い、京西小学校は大きくなっています。私の娘が在学中は全校生徒約400名でした。1学年2クラス。小さな京西小学校でも余裕がありました。それが今は3クラス以上の学年が増え、来年度もまた生徒数が増えそうな勢いです。日本は少子高齢化と言われ人口減少の時代に入りました。しかしこの用賀地区は例外的で、人口増加傾向にあります。そして世代別では30代が一番多いそうです。

街と共に成長する小学校、運営委員会もその成長に遅れず新たなチャレンジを続けて行きたいと思えます。

（あとかぎ）
運営委員会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。来年度も引き続き、保護者や地域の皆様のお役に立つような情報発信に努めます。
（広報担当）白根・青木・古市